

パブリックコメントの結果について

ご意見(全文)

医師主導できた「医療」から脱却をし、患者(被害者)や市民と共に地域連携のチーム医療を主導とした活動支援のできるネットワークの構築をすることが、結果として危機と保険をマネジメントすることに期待できる可能性があると思います。いかがでしょうか、お伺いします。また、明確な結果は出てきておりませんが、既に東海地区にて任意団体を設立し上記目的の活動を始めております。

この種の意見募集について、常々考えていたことが有ります。公的機関で国民の声を各種募集集約しているのは良く耳にしますが、それを形にして国政に反映させるには国会での審議了承が必要なはずで、ほとんどの提案・意見はそこでいわゆる骨抜きにされてしまうような事態になっているのが現状のようです。そこで行革本部の皆さんに提案です ①、中心人物と言われている人々(この人達は国政よりも自分のメンツ(存在感)を誇示することに熱心)に、それを推し進めることによつてどれだけ世間の支持・評価が高まるかを話して聞かせて彼らを巻き込むこと ②、官僚(役所)は自分達の権限の確保のみが生甲斐であるので、行政改革を進めても決して権限が減るわけではなくむしろ新しい領域の開拓者・先駆者としての新たな権限・名誉を得ることが出来る、と焚きつけて協力される ③、行革担当チームは決して手柄を自分達の物とせず、協力者のおかげですと持ち上げることを徹底する 如何でしょうか？